

学校現場のスポーツ教育を探究学習に連携させたサポートを展開 株式会社 STEAM Sports Laboratory と業務提携

株式会社日本旅行(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小谷野悦光、以下「日本旅行」)は、株式会社 STEAM Sports Laboratory(本社:東京都港区、代表取締役社長:山羽教文、以下「STEAM Sports Laboratory」)と協業し、全国の高等学校向けに、スポーツ教育における探究学習をサポートする教育プログラムの提供を9月より開始します。



STEAM Sports
Laboratory Inc.



日本旅行
NIPPON TRAVEL AGENCY

日本旅行は、学校・教育関係者向けサービスとして教育サポート事業の展開を進めています。旅行業の枠を超え、これまでも SDGs学習や ICT 教育、宇宙関連事業を題材とした教育プログラムを発表し、教育現場における探究学習のサポートを行ってきました。

この度の業務提携により、当社は STEAM Sports Laboratory がもつスポーツ教育のノウハウを教育現場へ提供し、文部科学省が推進している STEAM 教育においてスポーツという新たな切り口での探究学習をサポートします。

本プログラムでは、スポーツシーンにおける問題解決を STEAM(Science/Technology/Engineering/Art/Mathematics)の多様な観点からアプローチすることにより、学生の「新たな学びの場」を提供していきます。

日本旅行はアライアンスパートナーとともに、学び続ける意欲と能力を高める教材、座学だけでは得られない体験の場を提供し、学生の探究活動に貢献します。

▼ 連携パートナー

株式会社 STEAM Sports Laboratory

設立日 2018年11月19日

代表者 山羽教文

所在地 東京都港区南青山 2-27-28 グラン青山 1101

業務内容 STEAM Sports 事業(コンテンツ事業)、学生アスリートキャリア教育事業(研修事業)

スポーツ教育プログラム『SportsEdVentures』

<http://sev.steams-jp.com>

STEAM Sports Laboratory が提供するスポーツ教育プログラム。
高等学校に対し、学校に伴走しながらカリキュラムの導入サポート及びプログラム実施までを行います。

「総合的な探究の時間」教材として、部活動向け探究教材として

「探究テーマに迷ってしまう」や「生徒の興味・関心を喚起するようなテーマに悩む」「先生の負担が大きい」などの現場の悩みを解消します

スポーツ探究プログラム
SportEdVentures

スポーツエドベンチャーズ

初めてでも安心して探究学習を実施できる充実のサポート

- スポーツ界の未来を創造する
- イベント企画から実現へ
- 基盤ゲームを活用した戦略志向型体育
- 多様性を活かす -他職種やコースの違いをチームの強みに-
- 無限の可能性を引き出す、革新的なチーム探究
- 地域課題解決のための革新的アプローチと実践

高校生向け探究教材 SportEdVenturesの概要

探究学習を基礎とするスポーツ教育プログラム SportEdVentures

コース名	プログラム名	対象	コマ数
健康スポーツサイエンス探究	スポーツイノベーションラボ (東京大学スポーツ先端科学連携研究機構監修)	高校生	8-24
	ウェルネスイノベーションラボ (アクティブライフ共創コンソーシアム監修)	高校生	8-24
イベントマネジメント探究	バラスポーツイベントマップ (公益財団法人日本バラスポーツ協会協力)	高校生	8-24
体育探究	チームクエスト	高校生	8-24

また、本プログラムの応用版として、法人向けに社員研修やリーダーシップ研修などで幅広く利用可能な人材育成プログラムも提供いたします。

▼ 日本旅行の教育サポート事業

近年のグローバル化、ビッグデータや人工知能の活用による技術革新が発達している中において、学生が自ら考え、行動する「生きる力」を育むことが、新しい学習指導要領の目標となりました。「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という目標を共有し、社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む」ということが、今、教育現場に求められています。

日本旅行は、新しく迎える21世紀型教育を考える上で、学生に向けた様々な「新しい学び」をカタチにするため、従来の教育旅行事業だけでなく、教育そのもののサポート事業を進めています。

【 教育事業の専用サイト 】

<https://houjin.nta.co.jp/education/>